

# 令和6年度大学院入学試験事前課題

(後期募集)

教育実践高度化専攻

教科教育・教科複合実践研究コース

(芸術創造領域 美術分野)

## 注 意 事 項

- 1 問題1～5のいずれか一つを選択して、口述試験時に5分程度で、口頭で解答すること。(事前課題の解答〔答案〕は、提出する必要はない。)
- 2 解答する際は、手元に用意したメモ等を見てもかまわない。

次の問題 1～5 のいずれか一つを選択して解答しなさい。

1. 平成 29 年改訂の「小学校学習指導要領 第 2 章 第 7 節 図画工作」、または、「中学校学習指導要領 第 2 章 第 6 節 美術」の「第 3 指導計画の作成と内容の取り扱い」において、「適宜共同してつくりだす活動を取り上げるようにすること」、「共同で行う創造活動を経験させること」とあるが、このことについて解説し、具体的な例をあげながら、指導する際に大切にしたいことを述べなさい。
  
2. 静物画を描く、あるいは静物画を実技指導する際に重視したい事柄について、画材や技法などの具体例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
  
3. 円空の彫刻を鑑賞する際に重視したい内容について、具体的な制作方法をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
  
4. ピクトグラム果たす役割について、身近な例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。
  
5. 明治時代に工芸がどのように変わったかについて、時代背景を踏まえながら、あなたの考えを述べなさい。